

[PRESS RELEASE]

OSL-2000-005

平成 12 年 10 月 18 日

(株)富士通大分ソフトウェアラボラトリ

『環境 ISO14001』 認証取得

～ 大分県の情報技術関連企業で初の取得 ～

(株)富士通大分ソフトウェアラボラトリ(代表取締役社長：今坂宏行、所在地：大分県大分市)は、このほど環境保全に関する国際規格である ISO14001^{※1}に準拠した環境管理システムの認証を取得いたしました。これは、財団法人 日本品質保証機構 (JQA-ISO CENTER) による審査を受け、平成 12 年 10 月 6 日付けで承認されたものです。(登録証番号：JQA-EM1040) 情報技術関連の企業では国内でも例が少なく^{※2} 大分県内では初めての取得となります。

当社は、大分の豊かな自然をクリーンな状態で次の世代に引き継ぐためには、環境に配慮した企業活動の実践が不可欠であると考え、環境保護活動への取組みを始めました。「地球温暖化の防止」や「限りある資源の有効活用」を推進するため、消費電力の少ない機器の導入や、IT^{※3}を活用した紙を使わないシステムの導入等の活動を実践し、社内での環境保護意識の高揚や省エネ活動を推進してきました。今回の認証取得は、こうした活動を推進する仕組みが国際規格に適合していることが認められたものです。

大量の紙の使用は森林破壊の原因になることが指摘されていますが、当社の得意分野である IT を活用することで、電子メールや電子決済等の紙を使わないシステムを実現しており、環境保護の観点からも効果が期待できます。今後は、今までの活動をさらに発展させ、お客様に対して「環境に配慮したシステム提案」を行う等、コンピュータ関連企業としてお客様の環境保護活動と連携した活動も推進していきます。

尚、当社では、品質管理の国際規格である ISO9001 の認証 (登録証番号：JQA1610) を 1997 年に取得しており、今回の ISO14001 の認証取得により、品質管理と環境保護活動の両面に渡り、国際基準を満たす活動を推進する体制が整ったことが認められたこととなります。

※1 ISO14001

国際標準化機構 (ISO) が定めた環境管理システムに関する国際規格。環境に配慮し、環境負荷を継続的に減らすシステムを構築した組織に与えるもの。

※2 財団法人 日本適合性認定協会 (JAB) による、認定範囲が情報技術での ISO14001 適合事業者 (企業) は

日本国内：21 社 (内 情報技術のみでは 13 社)

九州内：1 社 (富士通 (株) 西日本営業本部)

尚、認定範囲を限定しなければ大分県内での適合事業者は 29 社あります。(H12/10/1 現在)

※3 IT (Information Technology)

情報技術。ネットを利用した情報サービス技術、コンピュータと通信技術あるいはその活用の総称